

発行 / 豊岡市 編集 / 政策調整部秘書広報課 〒668 8666 兵庫県豊岡市中央町2番4号
☎ 0796(23)1111 FAX 0796(24)2575 市長室FAX (24)1004 URL <http://www.city.toyooka.lg.jp>
(総合支所) 城崎 ☎(32)0001 竹野 ☎(47)1111 日高 ☎(42)1111 出石 ☎(52)3111 但東 ☎(54)1000

放鳥コウノトリのヒナが 巣立ちました



人工巣塔から巣立つ放鳥コウノトリのヒナ
= 7月31日午後2時16分、豊岡市百合地

初めて大空を舞う放鳥コウノトリのヒナ = 豊岡市百合地 写真提供: 県立
コウノトリの郷公園)

国内の自然界では46年ぶりの巣立ち

7月31日、百合地地区の人工巣塔で、昨年9月に放鳥されたコウノトリから生まれたヒナが巣立ちました。国内の自然界でのヒナの巣成ちは、福井県小浜市での昭和36年(1961年)以来46年ぶり、豊岡では昭和34年(1959年)以来48年ぶりとなります。

ヒナの巣成ちは、同日の午後2時16分に多くの観察者や報道関係者らが見守る中、大きく羽を広げ、無事に巣立ちました。5月20日にふ化が確認されてから、73日目での巣成ちとなります。

ヒナは、たくさんのエサを食べて育ち、生後40日ごろに親鳥の半分程度の大きさに、2カ月を過ぎる7月中旬には、親鳥と変わらないほどの大きさに成長しま

した。体の大きさは親鳥と変わらないものの表情には、まだあどけなさが残っています。7月下旬からは多いときで200人を越える人が、ヒナの巣成ちを見守っていました。

巣成ちしたヒナは、河谷地区の放鳥拠点施設周辺の水田に舞い降り、その場で親子一緒に夜を過ごしていました。

中貝市長は「育ったヒナ、育てた親、どちらも立派だ。輝く命と子育てへの深い共感を覚える。巣成ちを心から祝福したい。自然界は厳しいが、生き抜いていって欲しい」と祝福のコメントを述べました。

《問合せ》コウノトリ共生課